

スピнкаラムの再生

使用済みの DNA 抽出用スピнкаラムを塩酸で処理することで再利用可能にする。出典は [Siddappa et al. \(2007\)](#)。

必要なもの

- ・ 50mL 遠沈管 2 本
- ・ 1M HCl 適量
- ・ SPW 適量
- ・ 2mL チューブ 1 本 / column
- ・ SPW 2500uL / column
- ・ Buffer QBT 500uL / column
- ・ 使用済みスピнкаラム (2mL チューブ用)

手順

1. 50mL 遠沈管にスピнкаラムを入れ、1M HCl をスピнкаラムが水没するように注ぐ (気泡が残らないよう注意)
2. 最低 4 時間以上常温でインキュベートする (16 時間以上を推奨、ローテーターがあれば使用する)
3. スピнкаラムを取り出して別の 50mL 遠沈管に入れ、SPW をスピнкаラムが水没するように注ぐ
4. 1 分間程度転倒混和
5. スピнкаラムを 2mL チューブにセットして、SPW 500uL を加える
6. 20 °C 6000 × g で遠心して濾液を捨てる
7. 4 回 5 に戻る
8. Buffer QBT 500uL を加える
9. 20 °C 6000 × g で遠心して濾液を捨てる